



消防だより

10月の広報テーマ

119

「暖房機器の安全な取扱いの推進」

10月15日から31日まで

秋の火災予防運動実施中です

ストーブなどの

安全な取扱い

これから、寒い秋から一段と寒さが厳しくなる冬へと、ストーブなどの暖房機器が恋しくなる時期です。暖房機器などを使用する機会が多くなり、火災の発生が心配される時期でもあります。

ストーブなどの使用にあたっての注意事項

- ・ストーブの近くに紙や衣類など燃えやすいものを置かないこと。

- ・ストーブの近くでヘアスプレー等の引火の危険性があるものを使用しないこと。

- ・カーテンなどがストーブに接触しないように、離して使用すること。

- ・ストーブの上方に洗濯物等を干さないこと。



使用する前に

点検・整備

- ・暖房シーズン前には、十分な点検・整備を行い、故障している場合は専門の業者などに修理を依頼してください。

設置方法

- ・地震時の震動により転倒しないよう、固定する必要があるス

トープ等は、必ず固定すること。また、煙突がついているものは金属の支線などを使用して固定すること。

「エアゾール式簡易消火具」破裂事故による被害の防止・軽減のお知らせ

ヤマトプロテック社製造のエアゾール式簡易消火具の一部において、製造工程上の不具合が原因で、内部腐食の進行により、液漏れや亀裂・破裂がおこる可能性があります。ヤマトプロテック社では自主回収を行っています。

なお、詳しいことについては次のところへ問い合わせください。

問合せ ヤマトプロテック(株)

お客様相談窓口(☎0120・

801084)

消防署への問合せ 洞爺湖消

防署予防課(☎76・2119)



虹田小学校2年生

写生会で来署

9月5日(金)に、虹田小学校2年生が、洞爺湖消防署へ写生会のため来署。子供らは、元氣よく「僕は大きい消防車、私は小さい消防車を描きます」とそれぞれの描きやすい場所へ移動し、画用紙いっぱい大きく描く子、小さく描く子などさまざまに絵を描いていました。絵を描く前に、消防について疑問がある子は消防職員に活発に質問していました。



消防自動車を描く虹小2年生

fire

8月の

火災件数

0件

救急件数

44件

統一標語

「火のしまつ
君がしまつて
誰がする」